

えがおのもと

若狭 早わか せき せう

コマージュナルまで、あと五びよう。五、四、三……きょうも大せいこう。生ほうそののコマージュナルまえにとりようするのほくのおとうさんがつくった小とうぐです。きりえ、おりがみ、だんボールのこうさく。おとうさんは、手先がともきようです。

「いつもすてきな小とうぐをありがとうございます。」

生ほうそがおわってかえってきたおかあさんは、おとうさんにおれいのキスをします。おとうさんはとてもよろこびます。ちよつといちやいちゃしずきかもしれませんが、ほくはいつもかぞくなかよしのおうちに生まれて、よかつたなとおもいます。

おかあさんは、テレビばんぐみで「はいくの先生」をしています。コマージュナルまでの「つなぎ」のじかに、きせつにあわせた小とうぐを出します。生ほうそうなので、チャンスは一かいだけ。ほくはドキドキしてしまいますが、おかあさんはワクワクするそうです。お正月には、けん玉にちようせんしてしっぱいしましたが、おかあさんはえがおでした。はいくをしらない人にも、おもしろい小とうぐでテレビのじかんをたのしんでもらえたら、大せいこうなのだそうです。おとうさんのつくった小とうぐがあるから、おかあさんはいつもたのしそうなのかな、とほくはおもいます。おかあさんを見ると、ほくもいろいろなことをやってみたくになります。

おとうさんがランドセルくらいの大きさの車をだんボール

でつくったとき、

「うんでんせきにぬいぐるみをのせたいな。」

と、おかあさんがいいました。そこで、ほくはきょうりゆうのぬいぐるみをかしてあげることになりました。ほくのお気に入りの二ひき、名まえはトカゲーヌとケラリーヌです。

「トカゲーヌさん、ケラリーヌさん、テレビに出てもらっていますか。」

ほくが二ひきにきくと、なんだかうれしそうにしていたので、車にのせました。生ほうそうで、おかあさんは二ひきの名まえもしようかいしてくれました。きょうも大せいこう。ほくは二ひきがかえってくるまでに、おれいのおてがみをかいておきました。

「トカゲーヌさん、ケラリーヌさん、テレビに出てくれてありがとうございます。またいつしよにあそぼうね。早より。」

おてがみに「ありがとう」のこぼをかくとき、ほくはいつのまにかにこにこしていました。おとうさんもおかあさんに、「いつもおれいごはんをつくってくれて、ありがとう。」

というとき、にこにこしています。「ありがとう」のこぼはきつと、えがおのもとになるのだとおもいます。おとうさん、おかあさん、「ありがとう」のいみをつたえてくれて、ありがとう。これからもかぞくなかよく、にこにこえがおでいたいとおもいます。